

Support Locals

# JAJA REPORT

Vol.  
8

2023年7月1日発行

SAORI FOR JAMAICA



- ◇ スペシャルスクールで「さをり織り」連続講座
- ◇ パウラさんとのヘアバンド作り
- ◇ カエルスタジオが行う楽器寄贈プロジェクト
- ◇ Ragga Channel「ラガチャン」

NPO法人 リンナップジャジャ

LINK UP JAJA



# 差異を織り込む。

## スペシャルスクールで さをり織り

今年4月から、知的障害を持つ学生が通う「スペシャルスクール」と呼ばれる特別支援学校 Edgehill School of Special Education でさをり織りの連続講座を行っています。さをり織りとは、1968年に城みさを氏が大阪で始めた手織りで、年齢や障害を問わず誰でも自由に自分を表現することを目的としています。ひとりひとりが持つ個性や感性を織り込む、つまり「差異を織り込む」というのが語源になっているそうです。Edgehill School of Special EducationはNPO法人LINK UP JAJA代表の永村が2019年に青年海外協力隊としてジャマイカに派遣された時に通っていた学校で、当時はゴミを再利用するリサイクル工作を教えていました。永村は2023年1月に再び青年海外協力隊としてジャマイカに派遣され、同じく環境教育隊員として活動しています。

ジャマイカには、日本のように障害のある人たちが日中活動をする福祉作業所がなく、大企業が障害のある人を一定の割合雇用しないといけない法律もないため、卒業後に社会との繋がりを失ってしまう学生が少なくありません。「彼らの居場所を社会に作りたい。」そんな思いから、ジャマイカで障害のある人たちとさをり織りに挑戦することを決めました。さをり織りは障害を持つ人でも親しみやすいので、彼らと共に商品を作って販売すれば、「居場所」の運営資金が少しでも賄えるかもしれないと考えたからです。



ジャマイカの物価はとても高いので、何をしてもお金がたくさんかかります。さをり織り講座は毎週月曜と水曜の午前中に行い、在校生6人と卒業生3人が参加しています。参加する人の障害の程度は様々で、軽度の障害を持つ学生もいれば、作業を行う際にみっちり横について一緒に作業する必要がある重度の障害を持つ人もいるため、わたし一人でさをり織りを教えながら他の生徒に目配りをするのは不可能です。そのため、ジャマイカ人の友人にアシスタントとして講座に同行してもらっています。彼女らの助けがなければ講座が成り立たないので、ほんの少しのお礼を渡して来てもらっています。



青年海外協力隊の派遣元である国際協力機構が経費の一部を補助してくれていますが、事前の申請と承認がなければ補助が受けられず、補助の限度額が決まっているため、全ての費用を賄ってもらうことができません。そのため、皆さんから頂いた寄付金や年会費を費用に充てて活動しています。重度の障害を持つ人にさをり織りのスキルを習得してもらうのは根気のいる作業ですが、彼らが作った製品を日本の皆さんに紹介する日を夢見て、諦めず地道に取り組んでいきます。



どんな人にも居場所を。

## パウラさんとの ヘアバンドづくり

2019年に青年海外協力隊としてSt. Ann (セントアン) 県に来て以来、活動拠点を首都のキングストンからこちらに移しています。2022年、私(永村)が暮らす町内会が行った「地域で困っている人を見つける街歩き」に同行した際、パウラさんに出会いました。パウラさんは数年前から原因不明の病気で歩けなくなり、丸2年もの間一切外出していないと語りました。彼女の家はデコボコの丘の真ん中にあるので、車椅子で移動することが不可能です。男性2人がかりで道路まで担いでもらうのも億劫で、パウラさんは通院を諦めて訪問診療を頼んでいます。私はジャマイカから日本に帰国してからもずっと「パウラさんに家から出る機会を持ってもらえないだろうか」と考えていました。今回再会したパウラさんは足の痛みに加えてひどい腰痛を抱えており、以前よりも外出が難しいコンディションになっていました。残念ですが、外出はひとまず諦めて、私がパウラさんの自宅に向かいものづくりセッションを行うことにしました。パウラさんは初めての裁縫で時折苦戦しながらも、手縫いでヘアバンドを縫うことが出来ました。パウラさんはとても明るい人柄で、家の裏に住む甥っ子や姪っ子もとても可愛いので、彼女を訪ねるのは楽しいです。今後、彼女と協働作業で小物を製作・販売していきたいと考えています。家で出来る仕事を持つことで、パウラさんがほんの少しでも収入を得たり、社会との繋がりが増えたりするといいなと思っています。



カエルスタジオが行う

## 楽器寄贈プロジェクト



日本の大手レゲエプロダクションである「カエルスタジオ」が昨年行った、日本にレゲエの日を制定するためのファンドレイジングキャンペーンでは、目標金額を大きく上回る寄付金が集まりました。余剰金をジャマイカに還元しようということでジャマイカの学校に楽器を寄贈するプロジェクトが立ち上がったそうです。それに伴い、現地で楽器を調達したり学校に楽器を届けたりする仕事を、NPO法人LINK UP JAJAが引き受けさせて頂くことになりました。日本のレゲエファンがジャマイカの学生を応援できる素晴らしい機会に参加でき、とても光栄に思っています。プロジェクトの詳細な内容について、後日カエルスタジオから報告があると思うので、SNSなどで見て頂けると嬉しいです。

“レゲエの日”  
を設立したい!!



レゲエの日!!

カエルスタジオ  
<https://www.kaeru-studio.com/>

レゲエ &  
多ジャンルパーティー

Ragga Channel  
ラガチャン



BUN BUN the MC(通称ブンブン)

NPO法人LINK UP JAJAの理事であるBUN BUN the MC(通称ブンブン)が定期的で開催しているレゲエ&多ジャンルパーティーRagga Channel、通称「ラガチャン」。大阪・南堀江にあるレゲエバー Corner Stone Bar「コーナーストン」や、バーの1階にあるライブハウスSocore Factory「ソーコア」で絶賛開催中! Mixcloudにて無料で聴けるRadio Ragga Channelも要チェック★

詳細はBUN BUNさんのInstagramより。



メンバー紹介

# Ori

元JICA海外協力隊員としてジャマイカの障害者施設にて活動していました。帰国後NPO法人LINK UP JAJAの立ち上げメンバーとして現在は理事兼デザイナーを担当しています。普段はIT企業でアートディレクションやWEB、グラフィック、アニメーションなどのデザイン業務を行なっています。これまでの経験を活かし、ジャマイカの方々への様々な角度からの支援、日本ではジャマイカの魅力をもっともっと広めていくために尽力したいと思っています。

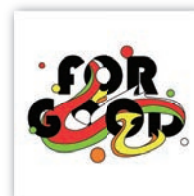
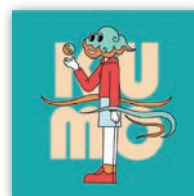
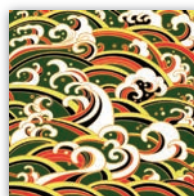


Portfolio



Ori(東伊織)

Instagram @ori\_iori



カラフルPOPアート



# JAJA 会員募集!

NPO法人LINK UP JAJA

## 会員さん大募集!

NPO法人LINK UP JAJAを支えてくださっている皆さん、本当にありがとうございます。  
お陰様で、2020年12月に発足したNPO法人LINK UP JAJAは2023年4月1日を以って4年度目(令和5年度)を迎えました。法人の活動は、皆さんから頂く年会費や寄付金を利用して運営しています。

年会費は正会員・賛助会員ともに年間3,000円です。正会員は年に一度開かれる総会に出席する義務があり、決議権を持ちます。賛助会員はいわゆる「応援会員」さんです。会員の皆さんには年に4回会報「JAJA REPORT」を郵送し、法人の活動についてご報告しています。

NPO法人LINK UP JAJAの年度は毎年4月から翌年の3月で、年会費は銀行振込やクレジットカード決済でも納めて頂くことができます。ジャマイカでの取り組みを続けていくため、また、取り組みを発展させ持続可能な形にしていくために、皆さんの温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

### ◇クレジットカード決済で楽ちん! Syncable

NPO支援のプラットフォームSyncable(シンカブル)では、クレジットカード決済で会費を納めて頂ける他、自動更新を選んで頂くと毎年度自動的に会費を納めて頂くことができます。NPO法人LINK UP JAJAの年会費(3,000円)の引き落とし日は毎年3月1日です。単発の寄付をして頂くこともできます。

<https://syncable.biz/associate/LINKUPJAJA>



①サイトにアクセス



②「年会員になる」を選択



③必要事項を記入



④お支払い  
会員登録完了!



※年会費プラン毎年自動で更新されます。詳しくはSyncableより。

### ◇銀行振込

銀行振込で年会費を納めて頂く場合は、件名を「年会費の振込」として、振込名義人名、会報の送付先のお名前と住所をメールにてお知らせください。

[info@linkup-jaja.org](mailto:info@linkup-jaja.org)

楽天銀行 第三営業支店(253支店)

普通 7194483

エヌピーオーハウジンリンコップジャジャ



# 令和4年度決算報告

令和4年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表		令和4年度活動計算書	
NPO法人LINK UP JAJA 令5年3月31日現在		令和4年4月1日から令和5年3月31日まで	
NPO法人LINK UP JAJA 令5年3月31日現在		NPO法人LINK UP JAJA (単位:円)	
科目	金額	科目	金額
<b>I 資産の部</b>		<b>I 経常収益</b>	
1 流動資産		1. 受取会費	
備前資産	236,873	正会員受取会費	90,000
未収収益	79,195	賛助会員受取会費	0
手元預金	1,199,561	2. 受取寄附金	
	1,515,629	受取寄附金	490,770
2 固定資産		施設等受入評価益	490,770
有形固定資産	0	受取民間助成金	0
無形固定資産	0	3. 受取助成金等	
固定資産合計	0	受取民間助成金	0
資産合計 (A)	1,515,629	2. 事業収益	
<b>II 負債の部</b>		ジャマイカフェアトレード事業収益	1,012,769
1 流動負債		5. その他収益	
未払金	200,000	受取利息	3
未払法人税等	70,000	雑収益	0
立替金	261,676	経常収益計	1,503,542
預り金	942,150	<b>II 経常費用</b>	
短期借入金	200,000	1. 事業費	
流動負債合計	1,673,826	(1) 人件費	
2 固定負債		人件費計	0
長期借入金	200,000	(2) その他経費	
固定負債合計	200,000	期末棚卸高	272,778
負債合計 (B)	1,873,826	期末棚卸高	393,896
<b>III 純資産</b>		仕入高	236,873
資本金	0	期末棚卸高	150,000
利益剰余金	-358,197	支払手数料	396,135
純資産合計 (C)	-358,197	運送費	105,696
負債及び純資産合計 (B) + (C)	1,515,629	通信費	19,802
		広告宣伝費	1,078
		販促費	5,000
		印刷費	148,865
		雑費	330,756
		雑費	8,900
		寄付金	22,220
		雑収益	0
		雑収益計	1,503,542
		事業費計	1,508,253
		2. 管理費	
		(1) 人件費	
		人件費計	0
		(2) その他経費	
		家賃	0
		支払手数料	11,136
		消耗品費	0
		その他経費計	11,136
		管理費計	11,136
		経常費用計	1,519,389
		当期経常増減額	54,153
		<b>III 経常外収益</b>	
		1. 固定資産売却益	0
		経常外収益計	0
		<b>IV 経常外費用</b>	
		1. 過年度損益修正損	0
		経常外費用計	0
		税引前当期正味財産増減額	54,153
		法人税、住民税及び事業税	140,000
		当期正味財産増減額	-85,847
		前期繰越正味財産額	-272,350
		当期繰越正味財産額	-358,197



## NPO法人LINK UP JAJA

コロナ禍真ただ中の2020年、ジャマイカを支援するため立ち上がる。コロナによる経済的被害で失業や収入減に苦しむ人々を「フェアトレード事業」という形でサポート。2022年に「障害者の居場所づくり事業」を立ち上げ、ジャマイカの地域社会に障害者の働く場や日中活動の場を作ること为目标に活動している。

NPO法人LINK UP JAJA(リンコップジャジャ)  
 大阪府大阪市鶴見区鶴見2丁目22番5-603号  
 info@linkup-jaja.org  
 WEB <https://linkup-jaja.org/>

NPO法人LINK UP JAJA 🔍

リンコップジャジャ 🔍

📌 @LINKUPJAJA